



平成 28 年度 研究助成 (上期募集分) の決定

冲中記念成人病研究所の事業として、7月から募集しておりました研究助成に多数の応募があり、審査会ならびに研究委員会で審査した結果、次の19題に対し助成することを決定いたしました。

1. C型肝炎難治症例に対する直接作用型抗ウイルス薬併用療法
(芥田 憲夫 肝臓内科)
2. Helicobacter cinaedi (ヘリコバクター・シネディ) 感染症に関する研究
(荒岡 秀樹 臨床感染症科)
3. 表在食道癌内視鏡切除後狭窄予防策の開発 動物実験での基礎研究
(飯塚 敏郎 消化器内科)
4. 臍帯血移植におけるミコフェノール酸モフェチルの血中濃度測定
(内田 直之 血液内科)
5. 前立腺肥大症の $\alpha 1$ 遮断薬投与後に残存する蓄尿症状に対するタグラフィルあるいは抗コリン剤追加投与の前向き無作為比較試験
(浦上 慎司 泌尿器科)
6. 糖原病Ⅲ型の遺伝子変異と機能に関する検討 - 2
(大久保 実 内分泌代謝科)
7. 胃癌リスクバイオマーカーである trefoil factor3 の組織内発現に関する検討
(貝瀬 満 消化器内科)
8. 非小細胞肺癌における ROS1 転座の検討
(岸 一馬 呼吸器内科センター)
9. 大腸癌肝転移に対する化学療法の形態学的奏効の kinetics に関する検討
(進藤 潤一 消化器外科)
10. B型肝炎症例に対するエンテカビル治療の長期成績と効果に関する遺伝子多型 (SNPs) の検討
(鈴木 文孝 肝臓内科)
11. HBs 抗原陰性化達成による drug free を目指した治療に関する検討
(鈴木 義之 肝臓内科)
12. 非寛解期の急性骨髄性白血病に対する臍帯血移植において移植前の白血病幹細胞が移植後再発に与える影響についての解析
(高木 伸介 血液内科)

13. アクロメガリー下垂体腺腫における異所性 G 蛋白共役受容体遺伝子発現の検討
(竹下 章 内分泌代謝科)
14. ACTH 系への分化を示す非機能性下垂体腺腫の臨床病理学的研究
(西岡 宏 間脳下垂体外科)
15. 非小細胞肺癌における MET exon 14 skipping 変異の臨床病理学的検討
(藤井 丈士 病理部・病理診断科)
16. 糖尿病性腎症病理分類の臨床的意義に関する検討
(星野 純一 腎センター内科)
17. 筋炎症例における筋・筋膜の病理変化に関する検討
(前田 明子 神経内科)
18. 血清 TNFR 値と腎生検所見・腎予後との関係および腎予後指数 (renal risk score) の開発
(山内 真之 腎センター内科)
19. 高精細融合 3 次元画像を用いた顕微鏡誘導型手術ナビゲーションの開発と臨床応用
(吉野 正紀 脳神経外科)

文部科学省あて「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン (実地基準)」に基づく体制整備等自己評価チェックリストの提出

科学研究費補助金等の公的研究費の管理・監査については、厳粛な運営が求められています。

当研究所では、代表理事を最高管理者責任者として、研究員・事務職員一体となってコンプライアンスを基本とした「行動規範」に則った運営を引き続き推進してまいります。

平成 28 年度 科学研究費補助金の公募開始

平成 28 年度の科研費の公募が始まりました。日本学術振興会への申請書提出は 11 月 9 日 (月) 締切りとなります。尚、申請書は日本学術振興会のホームページ (<http://www.jsps.go.jp/>) よりダウンロードして下さい。

寄付ご芳名

研究所ニュース 416 号以後、下記の方より
ご寄付がありました。

八木 春雄 殿

貴重なご寄付につきましては、ご芳志に添う
よう医学研究のため役立たせていただきます。
誠にありがとうございました。

みなさまのご健勝、ご多幸を心からお祈り申
し上げます。

当研究所は、第 2 代虎の門病院長、故) 冲
中重雄の文化勲章受章(昭和 45 年 11 月)を
記念し、政・財界の支援を得て昭和 48 年 5 月
設立いたしました。虎の門病院と密接な関係の
もと、成人病(生活習慣病)の臨床的及び基
礎的研究を行っております。

研究実績を臨床の場に還元できますよう一
層努力してまいり所存でございます。

今後とも皆様のご支援ご指導をよろしくお願
い申し上げます。